

2025 年 7 月 25 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ミ ス ミ グ ル ー プ 本 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 大 野 龍 隆
(コード番号: 9962 東証プライム)
責任者役職名 CFO・常務執行役員 兼 ファイナンス
プラットフォーム代表執行役員
高波 徹
(TEL: 03-6777-7501)

連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025 年 7 月 25 日開催の取締役会において、直近の業績動向などを踏まえ、2025 年 4 月 25 日に公表した 2026 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想(2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)および 2026 年 3 月期通期連結業績予想(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)ならびに配当予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 2026 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想(A) (2025 年 4 月 25 日公表)	百万円 193,000	百万円 20,000	百万円 20,500	百万円 14,800	円 銭 53.88
今回修正予想(B)	204,000	19,400	20,000	13,900	50.60
増減額(B-A)	11,000	△600	△500	△900	
増減率(%)	5.7%	△3.0%	△2.4%	△6.1%	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (2025 年 3 月期第 2 四半期)	198,022	23,390	25,221	18,200	65.21

(2) 2026 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2025 年 4 月 25 日公表)	百万円 400,000	百万円 43,500	百万円 44,500	百万円 32,000	円 銭 116.50
今回修正予想(B)	422,000	42,900	43,300	30,800	112.12
増減額(B-A)	22,000	△600	△1,200	△1,200	
増減率(%)	5.5%	△1.4%	△2.7%	△3.8%	
(ご参考)前期実績 (2025 年 3 月期)	401,987	46,480	49,901	36,549	131.95

(3) 修正の理由

当第1四半期の連結業績につきましては、アメリカの関税影響を受け自動車関連産業を中心に設備投資需要に慎重な姿勢が見られました。一方、当社は顧客の需要を的確に捉えることに尽力し、持続的な成長に向けて実行した新商品・新サービス開発を含む新事業政策は概ね計画通りに推移しました。

2026年3月期第2四半期累計期間および通期の連結業績予想につきましては、2025年6月17日(米国時間)付で完全子会社化した Fictiv Inc.の連結後業績の反映、並びに足元の需要や為替動向を勘案し、上記の通り修正いたします。

なお、今後事業環境の変化等により、本業績予想は変動する可能性があります。開示すべき事象が生じた際には速やかにお知らせいたします。

注)2025年7月1日から2026年3月31日までの期間における平均為替レートについては、米ドル:139.0円、ユーロ:160.0円、人民元:19.3円を前提としております。

2. 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2025年4月25日公表)	18.86	21.92	40.78
今回修正予想	17.71	21.54	39.25
前期実績 (2025年3月期)	19.83	23.38	43.21

<修正の理由>

当社グループは、社員の挑戦を起点として、顧客であるインダストリアル・オートメーション(IA)産業の持続的成長へ貢献し、IA産業の自動化、省力化による社会の持続的発展を支える、成長連鎖経営を志向しております。この実現に向けて、地域・事業・新商品・新サービス開発等へ積極的な成長投資を行い、顧客時間価値向上に貢献する事業モデルの進化に取り組んでいます。また、中長期的な企業価値向上の実現に向けて、更なる資本効率向上に注力し、エクイティスプレッド拡大を目指しております。そのため、中長期的な視点での成長投資と株主還元は、バランスをとりながら実施してまいります。

配当に関しては、経営基盤拡充、財務体質の強化、資本効率の向上なども勘案し、配当性向 35%を基準としていることから、上記の通り2026年3月期の連結業績予想の修正により、第2四半期末配当予想を1株当たり17円71銭(前年比2円12銭減)、期末配当予想を1株当たり21円54銭(前年比1円84銭減)に修正し、年間配当予想は39円25銭の見込みとなります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上